

D. 二次方程式の解の存在範囲

【例題 11】

次の各問いに答えよ。

- (1) x の二次方程式 $x^2 + a(a - 3)x + a - 4 = 0$ が 1 より大きな解と、
- 2 より小さな解をもつとき、定数 a の値の範囲を求めよ。
- (2) 二次方程式 $2x^2 - 3x + a = 0$ の 1 つの解が 0 と 1 の間にあり、
他の解が 1 と 2 の間にあるように、定数 a の値の範囲を求めよ。
- (3) 二次方程式 $x^2 - 8ax - 8a + 24 = 0$ がともに正の異なる 2 つの解
をもつように、定数 a の値の範囲を求めよ。

《考え方》

この種の問題では、実際に方程式を解くことはしない。まず、グラフをかいて、 $f(a)$ の符号を調べることだ。

また、通常、実数解だから、判別式 D は $D \geq 0$

また、問題によっては、グラフの軸の位置も考えなければならない。

問題の難易度で、次の手順で考えるとよい。

グラフをかく(だいたいよい)

$f(a)$ の符号(正か負か)を調べる。

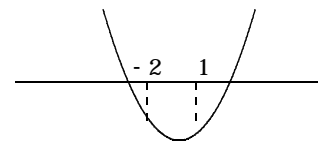
実数解かどうかで $D \geq 0$ を使う。

軸の方程式 $x = p$ の位置を調べる。

角解

(1) $x^2 + a(a - 3)x + a - 4 = 0 \dots\dots$

$f(x) = x^2 + a(a - 3)x + a - 4$ とおくと、
グラフは右のようになり、



$$f(1) < 0 \quad \text{かつ} \quad f(-2) < 0$$

を満たせばよい。

$$f(1) = 1 + a^2 - 3a + a - 4 < 0$$

$$a^2 - 2a - 3 < 0$$

$$(a - 3)(a + 1) < 0 \quad -1 < a < 3$$

$$f(-2) = 4 - 2a^2 + 6a + a - 4 < 0$$

$$-2a^2 + 7a < 0$$

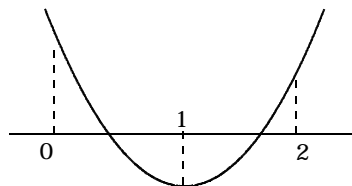
$$a(2a - 7) > 0 \quad a < 0, \quad a > \frac{7}{2}$$

よって、 $-1 < a < 0$ より $-1 < a < 0$

(2) $2x^2 - 3x + a = 0$

$f(x) = 2x^2 - 3x + a$ とおくと、
 グラフは右のようになり、

$f(0) > 0$ かつ $f(1) < 0$ かつ $f(2) > 0$
 を満たせばよい。



$f(0) = a > 0$

$f(1) = 2 - 3 + a < 0$

$a < 1$

$f(2) = 8 - 6 + a > 0$

$a > -2$

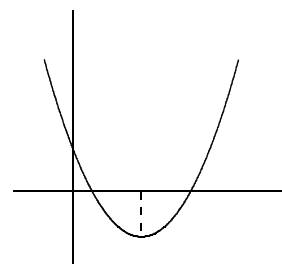
よって、 , , より $0 < a < 1$

(3) $x^2 - 8ax - 8a + 24 = 0$

$f(x) = x^2 - 8ax - 8a + 24$ とおくと、

$f(x) = (x - 4a)^2 - 16a^2 - 8a + 24$

の解が正の異なる2つの解をもつには、
 グラフが右のようになったときであり、
 そのためには

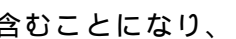
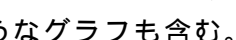


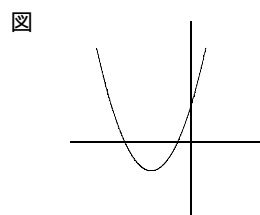
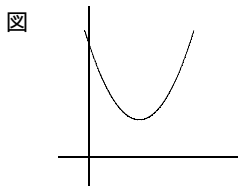
$f(0) > 0$

$D > 0$

軸の方程式 $4a > 0$

を満たせばよい。

[注] $D > 0$ がないと、 のようなグラフも含むことになり、
 軸の方程式 $4a > 0$ がないと、 のようなグラフも含む。



$f(0) = -8a + 24 > 0$

$a < 3$

$D > 0$ から $\frac{D}{4} = (4a)^2 + (8a - 24) > 0$

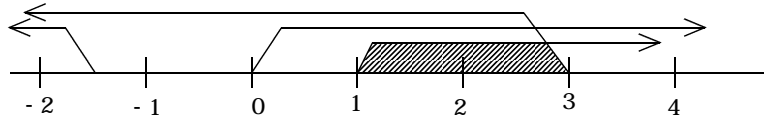
$$16a^2 + 8a - 24 > 0$$

$$2a^2 + a - 3 > 0$$

$$(2a + 3)(a - 1) > 0 \quad a < -\frac{3}{2}, \quad a > 1 \dots\dots$$

軸の方程式から $4a > 0 \quad a > 0 \dots\dots$

よって、 $a < -\frac{3}{2}$ 、 $a > 1$ 、 $a > 0$ より



$$\underline{1 < a < 3}$$

16pの問題 **10** をせよ。